

編集後記

◇上掲の二つの文章は、長東小学校2年生の「長東の町たんけん」学習で、長東教会を訪ねて来た子供たちから、後日届いたお礼の手紙の一部です。長東小学校の子供たちの教会訪問は、今や年中行事の一つになった感があります。教会の存在が、こうして少しでも子供たちの心に刻まれてゆくことは、大変に嬉しいことです。

◇今号の“証し”欄には、長東教会の発足当初から、殆んど全期間を通して教会を支えてこられた大城企余子姉に、御投稿頂きました。姉の教会を愛する思いと、此れまでの主の導きを、心から感謝し、今あることを喜んでおられるお気持ち、ひしひしと伝わってまいります。

◇渡部牧子姉には、今年第6回目となる音楽礼拝の様様をお伝え頂きました。6回の積み重ねは、やはり無駄ではなく、内容も年々進化し、普段の教会の営みの一部のように、すっかりこの教会に馴染んで来たように思われます。

(三輪恭嗣)